

授業改善プラン 中学校 第3学年 国語

根拠を明確にして、自分の考えを書く力を育成！

指導について

- ・ 調査問題概要／市正答率

『文章の内容について、根拠を明確にして自分の考えを書くことを求める』問題

B 2 三 /市正答率 61.3%

- ・ 課題

文章から読み取ったことをもとに、条件に沿って自分の考えを記述する力が十分には身に付いていない。

- ・ 指導の手立て

「テクノロジーとの付き合い方」を読んで筆者の主張とその根拠をとらえ、自分の考えを書く活動を通して、「根拠を明らかにして自分の考えを書く力」を育成したい。

【教材名 書く(論証・説得)「テクノロジーとの付き合い方」】

【指導計画と評価】

	指導計画	指導の手立てと留意点 / ☆評価
1次	「テクノロジーとの付き合い方」を読む。	
1時	○『テクノロジーとの付き合い方』(教科書 P 128～)を読んで、内容を把握する。 ・「必要は発明の母」「発明は必要の母」 ・「ヒト」「人間」 ・「外的な身体能力の拡張」「内的な身体能力の衰え」 などを中心に要点をまとめる。	・対になる言葉の内容を正確に捉えることで、筆者の考えを理解しやすくするために、ワークシートを使用する。【ワークシート】 ☆対になっている言葉の意味を捉えることができる。(読むこと/観察・ワークシート)
2時	○『テクノロジーとの付き合い方』を読んで、筆者の主張とその根拠を捉える。	・文章全体の段落構成が見えやすいように、本文をA4版1枚にまとめたものを使用する。 【本文資料】 ・ワークシートをもとに段落構成を確認することで、筆者の主張や根拠をおさえる。【ワークシート】 ☆筆者の主張や根拠を捉えることができる。(読むこと/観察・ワークシート)
3時	○筆者の主張に対する自分の考えを、根拠を明確にして書く。 条件1 160字以上200字以内 2 自分の考えを、根拠を明らかにして書く。	・自分の考えを、知識や経験と結びつけて自分なりの表現で書くように指示する。 ・一文は短くする、など書き方の注意点を確認する。 ☆根拠を明らかにして自分の考えを書くことができる。(書くこと/作文)
2次	「テクノロジーと人間らしさ」を読む。(3時間)	
3次	テクノロジーと人間の関係について、自分の考えを書く。(1時間)	